

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年2月10日 (2011.2.10)

【公開番号】特開2009-153460(P2009-153460A)

【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-336362(P2007-336362)

【国際特許分類】

A 0 1 K 63/04 (2006.01)

【F I】

A 0 1 K 63/04 C

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月20日 (2010.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水槽本体、及び、

相対湿度 60 % 以上の空気を吸い込んでこの空気を水槽本体内の水に吹き込む空気吹き込み手段を備えたことを特徴とする

非密閉型水槽。

【請求項 2】

前記水槽本体が非密閉型蓋を有し、

前記空気吹き込み手段が、

空気吸排ポンプ、

水槽本体内の水面と前記蓋との間にある空気を吸い込む一端と前記空気吸排ポンプに接続された他端を有する空気吸い込み管、及び、

前記空気吸排ポンプに接続された一端と水槽本体内の水に空気を吹き込むための他端を有する空気吹き込み管を備えた、請求項 1 に記載の非密閉型水槽。

【請求項 3】

前記空気吸排ポンプが、

空気吸い込み口及び空気吐き出し口を有する密閉タンク、

前記密閉タンク内に配置され、空気排出口を備え、前記空気吸い込み口から吸い込んだ空気を前記空気吸排ポンプの前記空気排出口に排出するダイヤフラムポンプ、及び、

前記空気排出口を前記空気吐き出し口に接続する手段、を有する

請求項 2 に記載の非密閉型水槽。

【請求項 4】

前記空気吹き込み管が、

(a) 微細な穴を設けた管からなる泡発生装置、及び / 又は、

(b) 水槽本体内にほぼ垂直に配置された中空管の底部側中空管内に空気を送り、発生した泡の上昇に伴って水槽本体内の水を循環させる水循環装置、に接続された、

請求項 2 又は 3 に記載の非密閉型水槽。

【請求項 5】

前記空気吹き込み手段が空気の加熱手段及び / 又は冷却手段を有する請求項 1 ~ 4 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽。

【請求項 6】

前記空気吹き込み手段が、
空気吸排ポンプ、
水槽本体内部又は水槽本体外部に設けられた加湿空気発生手段内にある加湿空気を吸い込む一端と前記空気吸排ポンプに接続された他端を有する空気吸い込み管、及び、
前記空気吸排ポンプに接続された一端と水槽本体内部の水に空気を吹き込むための他端を有する空気吹き込み管を備えた、
請求項 1 に記載の非密閉型水槽。

【請求項 7】

水槽本体外側の奥行きが 20 mm 以上 200 mm 以下である、請求項 1 ～ 6 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽。

【請求項 8】

パネル装置に組み込むための請求項 1 ～ 7 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽。

【請求項 9】

前記水槽本体内部の水が、イオン交換処理をしてカルシウムを低減した水であって、防黴剤が添加されている、請求項 1 ～ 8 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽。

【請求項 10】

前記空気吹き込み手段が吸い込んで前記水槽本体内部の水に吹き込む空気が、相対湿度 80 % 以上の空気である、請求項 1 ～ 9 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽。

【請求項 11】

パネル、及び
前記パネルに装着された請求項 1 ～ 10 いずれか 1 つに記載の非密閉型水槽を有することを特徴とする
パネル装置。